TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

イエスと共に嵐の中で

マルコによる福音書 4:35-5:1

2022 年 5 月 21 日&22 日

神永 譲(Joel)牧師

皆さん、こんにちは。TBC 渋谷にいる皆さんに会えて嬉しいです。そして、TBC 三郷、TBC ニシ トウキョウ、TBC 鳥取、グレース・ ハブ、3 時のハブにいる教会家族の皆さん、スヴァ・バプテスト教会、トンガ・バプテスト教会、関東プレインズ・バプテスト教会にいる兄弟姉妹と友達の皆さんもこんにちは。主が皆さんを祝福し、主の愛と憐れみで皆さんが守られますように。

チャーチ・ファミリー・ギャザリングのアナウンス

メッセージの前に、TBC ファミリーのために重要なアナウンスがあります。

TBC メンバーの皆さん、教会予算の承認に関する資料およびメールを受け取っていらっしゃるかと思います。5/28-29 が投票日になります。もし、その週末に教会に来ない、またはオンライン礼拝に参加する場合、事前に eBallot を使って、今日からでも投票が可能ですので、期日前投票をお願い致します。
1)TBC のメンバーであれば、このようなメールが届いているかと思います。もし受け取っていらっしゃらなければ、教会オフィスにお伝えください。
2)メールを開いたら、「期日前投票をする」をクリックして下さい。
3)個人の情報を記入し 4 項目に答え、クリックして提出して下さい。

TBC メンバーであるなら、投票をお願いします。決定事項が承認されるためには、皆さんからの十分な投票数が必要です。

有難うございます。お祈りしましょう。

今週末は、マルコの福音書にある、弟子達がイエスと供に舟に乗り嵐にあう話を見ていきます。

マルコによる福音書 4:35-5:1(聖書協会共同訳)
35 さて、その日の夕方になると、イエスは弟子たちに、「向こう岸へ渡ろう」と言われた。36 そこで、彼らは群衆を後に残し、イエスを舟に乗せたまま漕ぎ出した。ほかの舟も一緒であった。37 すると、激しい突風が起こり、波が舟の中まで入り込み、舟は水浸しになった。38 しかし、イエス自身は、艫の方で枕をして眠っておられた。そこで、弟子たちはイエスを起こして、「先生、私たちが溺れ死んでも、かまわないのですか」と言った。39 イエスは起き上がって、風を叱り、湖に、「黙れ。静まれ」と言われた。すると、風はやみ、すっかり凪になった。40 イエスは言われた。「なぜ怖がるのか。まだ信仰がないのか。」41 弟子たちは非常に恐れて、「一体この方はどなたなのだろう。風も湖さえも従うではないか」と互いに言った。5:1 一行は、湖の向こう岸にあるゲラサ人の地方に着いた

この箇所から、聖書的な原則を読み取り、人生の嵐に見舞われる時に備えましょう。もし、皆さんが嵐の真っただ中にいるなら、この聖書箇所によって励まされ、嵐に対応するために備えられるよう祈っています。

1. イエスと共にいても、嵐のない人生は保証されていません

イエスと同じ舟に乗っていても、旅路が穏やかであり、人生に問題があらわれないとは限りません。その反対が実際起きるかもしれません。この聖書箇所で「向こう岸へ渡ろう」と言ったのは誰でしたか。イエスの考えでした。そのため、弟子達は一緒に舟航しました。出発した時の天気はどうだったか分かりませんが、激しい突風が起こったと書かれています。

ご存じかもしれませんが、この話のような嵐はその国の西側の沿岸と先にある山の温度差によって発生します。ガリラヤ湖は深さ 200m 以下です。気温の低い小山に囲まれ、対照的に、沿岸の気候は亜熱帯の蒸し暑さです。このような高低差と温度差は前触れもなく激しい嵐を発生させます。この話の嵐も恐らくこのように発生した嵐なのでしょう。
(http://christiananswers.net/q-eden/ednk-seaofgalilee.html)

例:様々な嵐

この 2 年 4 カ月の間、私たちは直接的や間接的に新型コロナウイルス感染症に影響されていました。それだけではなく、この 3 カ月はウクライナで戦争が続いていま

す。この戦争は日本から何千㎞も離れていますが、それでも何かしら影響されています。

さて、様々な嵐が前触れもなく私たちの人生に発生することがあります。
＊健康面で悩みます。TBCの牧師の一人として、メンバーとその家族が直面している健康面の問題は知っています。
＊金銭面で悩みます。
＊結婚生活で悩みます。
＊子供たちとの関係で悩みます。
＊職場関係で悩みます。
＊将来のことを悩みます。

このような様々な人生の嵐の中では、心配しすぎてよく眠れない、うまく頭が回らない、うまく仕事できない、そして主にうまく仕えられなくなります。クリスチャンとして、平安と勝利を経験するところですが、敗北者のように生活してしまいます。何が起きているのでしょうか。私たちは頭の中では神の御言葉によってどのように対応するべきか分かっていますが、実際には神が存在しないかのように、神の言葉にある約束は暗記するだけで、助けにならないかのように反応してしまいます。

2. イエスと共にいると、信仰が試されます。

みんながパニックの中、一人だけ舟の中で寝ている人がいました。赤ん坊のように深い眠りについています。群衆に一日中教えを説いていたあとでとても疲れていたのでしょう。誰でしょう。イエスです！これは何を物語っているでしょうか。イエスでさえも疲れて休む必要があることです。

あなたも疲れていますか。力尽きていますか。睡眠をとってよく休んでください。皆さんの中にその必要がある人がいます。仕事で忙しくて、ミニストリーで忙しくて、電子機器を使うのに忙しすぎる。自分と家族のためにも、睡眠をとって休んでください。

そこで、弟子達はイエスを起こしてなじりました、「先生、私たちが溺れ死んでも、かまわないのですか」と。何故彼らは怒りと不平に満ちた言葉をイエスにかけたのでしょうか。

そこで嵐がない状態を想像してみてください。みんなが湖のすがすがしい風を楽しんでいます。この状況で弟子達はイエスに対して冷淡な心でさばいていたでしょうか。しないですよね。

先程も見た通り、イエスと一緒にいることは穏やかな旅路を保証しません。嵐が来ると、信仰が試されます。言い換えると心の中で本当に信じていることがあらわになります。本当に大事にしていることが表面に出てきます。心がむき出しになります。弟子達のように、神様が静かにしていると思い、あなたのことを気にかけていないと疑ってしまうかもしれません。

イエスは、一緒に舟に乗りこんだあなたが自覚しているかどうかに関わらず多くの重い荷物を持ち込んでいると知っています。イエスと関係ないその荷物を水の中に投げ出して、イエスとの関係だけが残るようにしないといけません。弟子達の場合、彼らの共通の荷物は何でしょうか。心の内に何があったのでしょうか。イエスは彼らにこのように聞きました、「なぜ怖がるのか。まだ信仰がないのか」彼らは恐れを持っていました。死を恐れていました。そのため、「先生、私たちが溺れ死んでも、かまわないのですか」とイエスに聞きました。

例：ふるい分析

工学のある分野には、ふるい分析という粒子素材に対する試験があります。ふるい（またはフィルターやろ過機）は大きな粒を細かい粒から分ける金属のメッシュの丸い器具です。ふるい分析の目的は、粒子を段々網目が小さいふるいにかけていって、粒子をサイズごとに分けて測定することです。例えば、網目の大きさが異なる5つのふるいがあるとしたら、一番網目の大きいふるいは上にあり、一番網目の小さいふるいは一番下にあります。この試験はある素材（砂のようなもの）を一番上のふるいにかけて、その素材が全てのふるいにかかるまでふるいをふります。一番上のふるいには一番大きな粒子が残り、一番下のふるいには一番細かい粒子があり、その間には中間の大きさの粒子が残ります。

あなたも今、この試験のように人生の状況によってふるいにかけられていますか。キリストに信頼を置くことを妨げている大きな粒子、中間の大きさの粒子、そして小さい粒子は何ですか。それらの粒子を特定し、認めて、主に告白することが最初に取るべき一歩です。

3. イエスと共にいると、イエスを称えるために彼の力を目の当たりにします。

弟子達がイエスを起こすと、イエスは立ち上がって風と湖に「黙れ。静まれ」と命じました。その次に何が起きましたか。風が止まり、湖が静まりました。突然、すごい静けさに包まれました。

「一体この方はどなたなのだろう。風も湖さえも従うではないか」と弟子達は恐れました。しかし、彼らの恐れは嵐によるものではありません。嵐による恐れは過ぎ去りました。その恐れはもっと大きな恐れ、神への恐れに打ち負かされました。これこそ私たちが持つべき正しい恐れです。何故なら、このような恐れは神を賛美することに繋がるからです。

イザヤ書 41:10
恐れるな、私があなたと共にいる。たじろぐな、私があなたの神である。私はあなたを奮い立たせ、助け私の勝利の右手で支える

詩編 16:8
私は絶えず目の前に主を置く。主が右におられ、私は揺らぐことがない。

詩編 56:4-5
恐れに捕らわれる日　私はあなたに信頼します。神によって、神の言葉を賛美します。神に信頼し、恐れることはありません。肉なる者が私に何をなしうるでしょう。

4. イエスと共にいると、目的地に必ず辿りつきます。

弟子達の心をあらわにした嵐を抜けて、静かになった湖で舟航を続けます。湖の西の沿岸から反対側の東の沿岸に向かいました。**5章1節**ではこう書いてあります、**「一行は、湖の向こう岸にあるゲラサ人の地方に着いた。」**

イエスが弟子達を向こう岸に行くように誘い、目的地にたどり着くまで面倒をみたのもイエスでした。旅の途中に、イエスは嵐を通して弟子達に教えることもしました。

今人生がとても辛いかもしれません。イエスと共に舟の中にいてください。水の中に飛び込まないでください。諦めないでください。自分の人生と状況をイエスにゆだねてください。変な期待を持たせたくはありませんが、人生の嵐は終わることでしょう。

個人的な証：家族の嵐

ジョエル：今から妻のシンシアをステージに呼びます。一緒に、教会ファミリーと友達に、私たち家族が嵐の中で神が忠実で良いお方だと経験したことについて話します。

シンシア：数年前、私たち家族は息子のティモシーに関連する大きな嵐の中にいました。まずは、彼が私たちにこの事を話す許可をくれて感謝しています。ティモシーはその時大学生でした。一年以上うつに苦しみ学校に行けませんでした。体重も落ちて、部屋からほとんど出ませんでした。自殺未遂もおこしました。医師を受診するように勧められました。戸惑いながらも、祈りを通して医師を受診することにしました。彼は「精神的な問題がある」と診断されました。息子と一緒に決断し、医師の勧め通りに1か月入院することになりました。彼の状態は改善し、薬物治療も続けました。数週間後、本人が薬を止めたいと思い、薬物治療を終えて、通院もしなくなりました。その後、大学に戻り、卒業することができました。それから、就職して働き始めました。

ジョエル：1年半前、また別の嵐がきました。ある午後、ティモシーは私に付き合っていた女性が妊娠し、地元にもどりご両親と一緒に住んでいることを打ち明けてくれました。二人は結婚せず、一緒に住むことはしないと決断しました。彼女は子供を育て、彼は養育費を払っています。これは私たちにとって大きな悲しみでありますが、深く考える機会になりました。起きたことは神の御言葉に沿うようなことではありません。しかし、神の恵みによって、息子を愛して、愛し続けることを約束しています。

シンシア：何故このような嵐の話をしているのでしょうか。私たちはこれらの嵐の中で親として大きく揺さぶられました。ひざまずいて主に嘆きました。何故このようなことが起きているか理解できませんでした。ただ、神がすべてを支配していることは知っていました。そして神の恵み、神の存在、神の力、そして兄弟姉妹と友人たちの祈りと励ましによって、嵐を乗り越えて向こう岸に渡ることができました。

ジョエル：私たちはまた、神の最高の計画において、尊い子供の人生に関わる家族としてわたし達を選ばれたと理解し始めたました。神の恵みによって、神の時に、この旅の向こう岸に何があるかを見れるのだと楽しみにできます。一つだけ言えるのは、全てはイエスとイエスの栄光のためにあります。主が私たち家族に対して恵み深く、憐れみ深くありますように。

コリントの信徒への手紙二 4:16-18
だから、私たちは落胆しません。私たちの外なる人が朽ちるとしても、私たちの内なる人は日々新たにされていきます。このしばらくの軽い苦難は、私たちの内に働いて、比べものにならないほど重みのある永遠の栄光をもたらしてくれます。私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。

結論

イエスはあなたの人生、健康、結婚生活、経済、仕事の舟に乗っていますか？乗っているのであれば、大きな嵐の中でも、向こう岸に渡ることができると分かります。何故なら、イエスは嵐より大きいからです。あなたの問題より大きいからです。

教会として、イエスの体として、私たちは彼の手、足、耳、口です。人生の状況によって揺さぶられていますか。そうであるなら、教会の誰かに話してみてください―牧師の一人、スモールグループのリーダや友達に相談してみてください。一人で舟に乗って渡ろうとしないでください。重荷を一人で担がないようにしてください。私たちは全員イエスと共に旅路にいます。

もし、まだクリスチャンではない方、イエスを信じていない方がいるのでしたら、聞いてください。神はあなたを愛し、あなたの人生のために素晴らしい計画を持っています。イエスと共に歩む旅路にあなたを誘っているのです。イエスを信頼してみてください。礼拝後に私に話してもいいですし、cc@tokyobaptist.org にメールしてもかまいません。

祈りましょう。

天にいるお父様、あなたが全てのもの、私たちの人生を含め、全てを支配していること知って、信じています。嵐のような状況が起こることも、目的をもって許されることがあると知っています。あなたの栄光のために、私たちの心を変えて、私たちを通して働くためです。あなたと一緒の船出に招待してくださってありがとうございます。あなたの前にへりくだって、憐れんでくれるように祈ります―私たちは罪深く、プライドと悪意でいっぱいです。私たちに恵みを与えて、希望で満たして、勝利者としてあなたと共に向こう岸に渡れるようにしてください。

天のお父様、私たちに日々の必要を忠実に与えてくださることに感謝します。あなたに献金を捧げます。感謝の心で捧げたものを受取ってください。
イエスの名において、アーメン

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https:/t-b-c.us/sg2122jp

★クラス 210
（ｽﾓｰﾙｸﾞﾙｰﾌﾟについて）
5 月 22 日（日）13:00～17:00

★クラス 402
（伝道方法を学ぼう!）
5 月 29 日（日）13:00～17:00
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http ://t-b-c.us/give

スモールグループ申込み
http://t-b-c.us/sgsu

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018